



CPS研究室のアピールポイント！

これから3年生の研究室配属やオープンキャンパスがあるため、CPS研究室の魅力について書いていただきました！

Q1.CPS研究室に入った理由は？

A1.:先輩方も含め、意識高く研究が行われていて院進されている学生が多かったこと。さらに、情報学科の中で、筋電義手などのハードも扱っている研究室だったことです。

Q2.CPS研究室のいいところは？

A2.研究室ごとの隔たりなく、話したり研究活動ができる所です。

Q3.実際に入ったときのギャップはあったか？

A3.同期の学生だけでなく、先輩とも話しやすいような環境なところに良い意味でギャップを感じました。

Q4.どんな学生にオススメか？

A4様々な分野のIT・スマート化の研究に挑戦したい人。やってみようという研究は決まっていなくても、いろんなことを相談しながら協力して研究をしたい人、さらにプレゼンが苦手な卒業までにプレゼン能力を高めた人にお勧めです。

執筆:吉田京平



ゼミの様子

Q1.CPS研究室に入った理由は？

A1.研究熱心な先輩方が楽しく活動しているイメージがあったから。環境が良さそうだと感じたから。

Q2.CPS研究室のいいところは？

A2.にぎやかでわいわいしているところ。困った時に頼れる先輩がいるところ。毎日誰かが研究室にいたので研究室に行きやすいところ。

Q3.実際に入ったときのギャップはあったか？

A3.特にない(イメージ通りだった)。

Q4.どんな学生にオススメか？

A4.研究を頑張りたい学生。大学院進学を考えている学生。(就職する人は割と少ないかも…)。先輩方と仲良くなりたい学生。CPS研のホームページを見て興味を持った学生。個人で黙々と研究を進めたいというよりはいろんな人とコミュニケーションを取りながら研究を進めたい学生。

執筆:内村桃歌

Q1.CPS研究室に入った理由は？

A1.研究室紹介動画を見て、研究の自由度が高そうだと感じたためです。

Q2.CPS研究室のいいところは？

A2.風通しの良さが魅力だと感じています！所属研究室や学年に関係なく、コミュニケーションを取りやすいです。

Q3.実際に入ったときのギャップはあったか？

A3.研究室の雰囲気です。実は配属前に研究室への訪問をしておらず、ひたすら研究の日々を想像していました。実際、レクリエーションやイベント等含め人対人を感じる瞬間が多く、良いギャップだと感じています。

Q4.どんな学生にオススメか？

A4.色々なジャンルの知識を吸収したい人、一人での研究は不安な人、など様々な方におすすめできます！

執筆:森本智絵



レクリエーションの様子

夏休みの計画～観光地紹介～

私は8月に、高校時代の友人と熊本県人吉市の日本三大急流「球磨川」で遊べるラフティングに行く予定です。ラフティングとはゴムボートに乗ってパドルを使って川を下っていくアウトドアアクティビティです。この暑い夏に冷たい川の水に濡れながらラフティングを楽しみたいと思います。皆さんも是非挑戦してみてください！ 執筆：松本直樹



引用：<https://www.kumagawa.co.jp/rafting/>

私のオススメする場所は長崎県佐世保市にある、日本一広いテーマパーク「ハウステンボス」です！です。夏には花火も打ち上がるリゾートで、色々な楽しみ方ができます。今はドラえもん展もやっています。開園する前の園内を楽しむことができる、場内ホテルへの1泊2日か2泊3日をお勧めします。ぜひ、行ってみてください！ 執筆：石橋麗捺



ドムトルンからの景色

グルメShare ♪

皆さんにお勧めの食べ物・料理(飲食店or得意料理orローカルグルメ)を紹介していきます！

僕が紹介するお店は、熊本県阿蘇郡高森町にある「らくだ山」というお店です。ここは地鶏の専門店です。囲炉裏で焼いて食べるスタイルです。定食のメニューは一つのみですが、自家製のタレに漬け込まれた地鶏と古民家の囲炉裏の雰囲気が相性抜群!!かなり人気で長時間待たされることもあります。周囲に観光名所もあって長い待ち時間も楽しめます。阿蘇に行く機会があれば、ぜひ寄ってみてください！

執筆：中岡 友伸(奥村研)



私がお勧めしたいグルメは「辛麺屋 樹元」の辛麺です。宮崎県が発祥で九州をはじめ、全国にも展開しているお店です。麺がこんにゃく麺でニラやひき肉、ニンニク、卵が一体となった逸品です。そしてなんとと言っても唐辛子が主役。0辛から30辛まで選ぶことができ、自分の好みの辛さを味わうことができます。おすすめは5辛ですが、辛いのが強い人は10辛以上に挑戦してみるのもいいと思います。南部バイパス沿いにもあるのでぜひ足を運んでみてください！

執筆：千種 七海(奥村研)

先生コラム

～研究室のいいところ～

CPS研究室の良いところは、学生と教員が共に研究や研究室を楽しんでいるところだと思っています。そして、関係する全てのメンバーがこの活動にコミットして下さっていて、研究室を支えてくれていることに、この場を借りて心から感謝したいと思います。皆さんいつも本当にありがとうございます。研究室というのは、どんなところなのか、そもそも学生の皆さんには、はじめは謎だらけだったのではないかと思います。研究とは、物事を深く考えたり、詳しく調べたりして、真理、理論、事実などを明らかにすることであり、それを実践する場が研究室です。真理、理論、事実というのは、決して独りよがりではなく、他の誰もが納得する客観的な内容でなければなりません。研究室で実施している研究は、受身的な授業とはもちろん違いますし、夏休みの自由研究的な研究(中には素晴らしい研究もありますが)とも違います。きちんと研究をするのは簡単なことではないので、皆で頭を振り絞って挑んでいければと思います。研究や研究室をさらに良くするために、是非、皆さんで(もちろん私自身も含め)心がけたいことがあります。それは謙虚に直向きに取り組む姿勢を忘れないことです。とかく、こんなもんだらうと中途半端になったり、テーマに恵まれないと卑屈になったり、隣の畑が青く見えたりということをやりがちですが、それではロクな研究になりません。謙虚な姿勢を忘れずに、毎日1歩ずつ進めれば必ず道は開けます。また1人で考えずに、常にオープンに、仲間をリスペクトするという姿勢も忘れずにいましょう。大人数になってきましたので、色んな個性を持ったメンバーがいますし、それぞれが誰にも負けない特徴を持っています。それぞれの良いところを認め合って、皆で成長し続けていければと思います。是非、毎日研究室に出てきて、皆さんそれぞれの個性(研究に限らず)を発揮して下さい。皆でさらに素晴らしい研究室にしていきたいと思います！

執筆：福田 修



編集後記

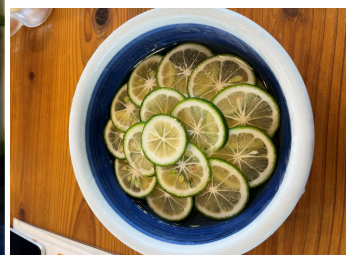
広報係の河原です。梅雨が明け、本格的に夏が始まりました！夏バテにならないよう、体調管理には気を付けていきましょう。

今回の背景画像は石津さんが撮影した写真です。涼し気な写真を送っていただきありがとうございました！

～多数決企画～

発熱した際に悪夢を見ますか？

Yes・No



撮影：石津七海

アンケートでYesかNoで答えていただきたいです！結果は来月号に掲載させていただきます！人数が多い研究室なので、他にも研究室メンバーに聞いてみたいことがあればぜひ教えてください！